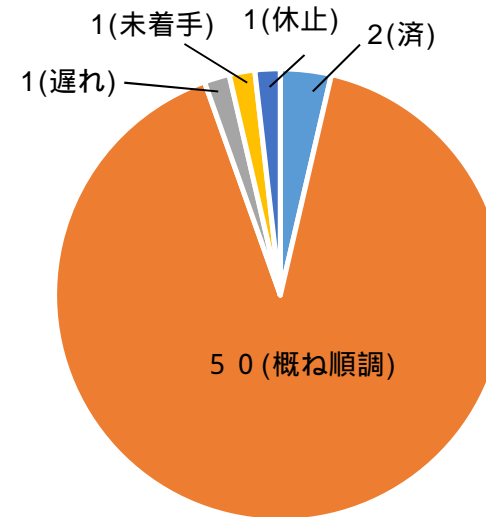


平塚市行財政改革計画（2020-2023）  
令和3年度【上半期】取組状況（総括）

# 1 進捗状況（詳細は資料1 - 2、1 - 3）

- ・ 29事業で55の取組を実施。
- ・ 取組の状況は、「済」「概ね順調」は52取組、全体の94%は順調に進捗。
- ・ 「遅れ」は1取組、「未着手」は1取組、「休止」は1取組。

【取組活動数内訳（合計55取組）】



【取組活動数一覧】

■ 済 ■ 概ね順調 ■ 遅れ ■ 未着手 ■ 休止

取組の視点	済	概ね順調	遅れ	未着手	休止	合計
(1)民間活力の活用	0	8	1	1	0	10
(2)施設の総合的管理	1	5	0	0	0	6
(3)行政の効率化	0	6	0	0	0	6
(4)収入確保策の推進	0	13	0	0	1	14
(5)身近で利用しやすい行政サービスの推進	1	7	0	0	0	8
(6)ICTの活用推進	0	11	0	0	0	11
合計	2	50	1	1	1	55

## 2 主な事業の取組状況（詳細は資料1 - 3）

### （1）民間活力の活用

#### 民間活力活用事業【重点】

- ・ 4月から保育園給食調理業務（神田保育園）を委託。
- ・ 新たな民間活力活用の取組方針の策定に向けて、業務の調査、他自治体の事例を情報収集。  
今後は、調査結果や他自治体の事例等を参考に、業務の選定に向けた取組を進める。

#### 公立幼稚園・保育園再編等事業【重点】

- ・ 民営化する土沢地区の認定こども園の整備について、関係課で情報を共有。  
今後は、整備計画に関する基本方針の策定に向け、取組を進める。

### （2）施設の総合的管理

#### 公共施設総合的管理事業【重点】

- ・ 5月に個別施設計画を策定、総合管理計画を改訂。
- ・ 個別施設計画に示した対策の推進に向け、関係課と協議。
- ・ 再編計画の改訂案を作成し、今後、庁内組織での検討を進める。

### ( 3 ) 行政の効率化

#### 職員提案・業務改善推進事業

- ・ 職員提案・業務改善報告を7月1日から募集開始。
- ・ 「職員提案（事務提案）」では、応募が28件（前年比-10件）。
- ・ 制度の改善では、「業務改善報告」の提出時の入力項目を削減し、応募者の負担を軽減。

### ( 4 ) 収入確保策の推進

#### 債権徴収の推進事業【重点】

- ・ 各債権の令和2年度の取組結果を踏まえ、成果目標等を設定し、収納率の向上に向け、着実に取組を進めた。
- ・ 市税、国民健康保険税等で、スマートフォン決済アプリ「FamiPay」を利用したキャッシュレス決済による納付を開始。
- ・ 国民健康保険税及び後期高齢者医療保険料で、滞納者の財産調査における事務の効率化を図るため、預貯金照会業務のデジタル化サービス「pipitLINQ」を導入。

## ( 5 ) 身近で利用しやすい行政サービスの推進

### 行政手続オンライン化推進事業【重点】

- ・令和3年度中に押印を廃止予定とした275種類の申請書等のうち、220種類で押印を廃止。
- ・令和3年6月に「書面規制、対面規制の見直し方針」を決定。
- ・行政手続オンライン化では、e-kanagawa電子申請システムに25種類の手続を追加。

### マイナンバーカード普及促進事業【重点】

- ・令和3年7月から9月にかけて7地区に出向き、300人以上の申請を支援。
- ・カードの電子証明書の更新時に、住所、氏名等の記載が必要な申請書を自動作成（ノーライト化）する取組を進めた。
- ・今後は、8月に実施したカードの利活用調査の結果を踏まえ、方策の検討を進める。

## ( 6 ) ICTの活用推進

### ICT活用推進事業【重点】

- ・令和3年7月に税務部門にRPAを試行導入し、効果や課題を把握するため、検証を実施。
- ・画像データの文字をAIが認識してデータ化するAI-OCRの利便性や効果を測定するため、税務部門で試験的に利用。

### 3 「遅れ」「未着手」「休止」とした取組（詳細は資料1 - 3）

龍城ヶ丘ゾーン公園の設計…遅れ [龍城ヶ丘ゾーン公園整備事業]

龍城ヶ丘ゾーン公園整備工事…未着手 [同上]

- ・設計では、市民意見を踏まえ、事業者と協議を進めた。
- ・今後も、整備に向けて引き続き設計を進める。

クラウドファンディングに関する取組…休止 [寄附金活用事業]

- ・令和3年度に実施予定のクラウドファンディング（七夕まつり・花火大会）は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が中止となり、実施を取り止めた。